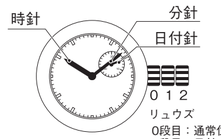
■特徴

VD77/VD78：　時刻表示タイプ
VD72/VD73：　時刻表示＋日付針タイプ
VD74/VD75/VD76/VD79/VD84/VD85/VD86/VD87：時刻表示＋日付針＋曜日針タイプ
※曜日の窓には
　丸型：VD74/VD75/VD76/VD79
　扇型：VD84/VD85/VD86/VD87
の２種類がありますが、操作方法は同じです。

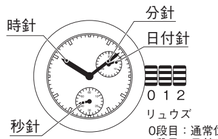
■各部の名称とはたらき

●VD72



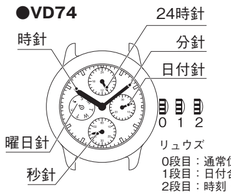
リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

●VD73



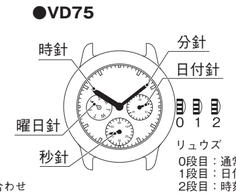
リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

●VD74



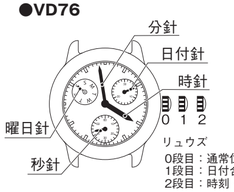
リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

●VD75



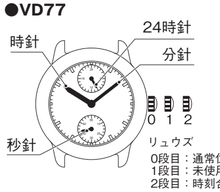
リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

●VD76



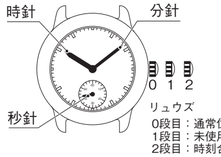
リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

●VD77



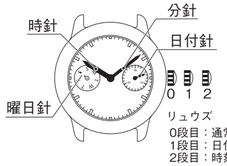
リュウズ
0段目：通常位置
1段目：未使用
2段目：時刻合わせ

●VD78



リュウズ
0段目：通常位置
1段目：未使用
2段目：時刻合わせ

●VD79

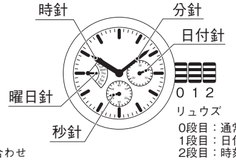


リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

●VD84

リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

●VD85

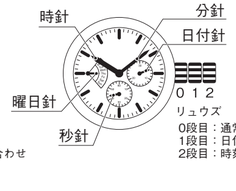


リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

●VD86

リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

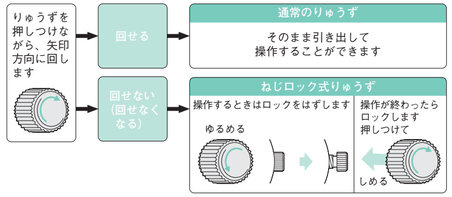
●VD87



リュウズ
0段目：通常位置
1段目：日付合わせ
2段目：時刻・曜日合わせ

■りゅうずについて

りゅうずには、通常のものとロックできる構造のものの、２つのタイプがあります。
お使いの時計のりゅうずをご確認ください。



※ねじロック式りゅうずは、ロックすることで、誤動作の防止と防水性の向上をはかることができます。
※ねじロック式りゅうずは、ねじを無理にしめるとねじ部をこわすおそれがありますので、ご注意ください。

■ご使用方法

●曜日の合わせかたと時刻の合わせかた
曜日を示す曜針には修正機構がありませんので、時刻合わせの際、時・分針を回して曜日を合わせることからはじめます。

①秒針が12時位置（0秒）に来たときにりゅうずを2段目まで引き出します。時計が止まります。

②りゅうずを右に回し、時・分針を進めていき、午前0時を通過すると、曜針が動き始めます。
曜針が次の曜日を指し示すまでさらに時・分針を進めてください。
曜針をさらに送る必要がある場合は、逆に時・分針を4～5時間分戻してから、再び進み方向に時・分針を回すと、曜針を早く進めることができます。
これを繰り返して、曜日を合せてください。（午後11時ごろ～午前4時ごろを往復して合わせます）

③曜日を合わせたら、時刻を合わせます。24時針があるタイプは、午前・午後を間違えないように合わせてください。
※午前午後を間違えないように、合わせてください。（日付け・曜日は24時間に1度変わるように設計されています）
※正確に合わせるためには、分針を正しい時刻より4～5分進めてから逆に戻して合わせてください。
※時刻合わせには、電話時報サービス117が便利です。

④合せた時刻の時報を待ち、時報と同時にりゅうずを押し込んでください。

●日付の合わせかた
時刻合わせ後、日付けを合わせ直すとき。
前月が小の月（１ヵ月の日数が30日の月と2月）で月初の日付けの修正のときに行ないます。

①りゅうずを1段目に引き出してください。

②りゅうずを左に回して日付けを合わせてください。
※日針の動きを確認するように静かにりゅうずを回してください。
※時計の針が午後９時～午前１時にあるときには、日付合わせをしないでください。
　合わせができなかったり、合わせても次の日に日付が変わらないことがあります。

③合わせ終わったら、りゅうずを押し込んでください。

■製品の仕様

1.水晶振動数…… 32,768Hz
2.時間精度…… 平均月差±20秒
　※5℃～35℃において腕につけた場合
3.作動温度範囲…… −5℃～＋50℃
4.駆動方式…… ステップモーター式
5.使用電池…… 小型酸化銀電池　SB-AW（SR626SW）
6.電池寿命…… 約3年
7.電子回路…… 発振、分周、駆動回路（C-MOS-IC）：1個
※上記の製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

■使用上の注意とお手入れについて

⚠ 警告

・次のような場合、ご使用を中止してください。
○時計本体やバンドが腐食などにより鋭利になった場合
○バンドのピンが飛び出してきた場合
※すぐに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご連絡ください。
・乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。
　部品や電池を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
　万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
・電池の交換には専門知識・技能が必要ですので、お買い上げ店にご依頼ください。
　電池は充電しないでください。
　破裂・発熱・液漏れ・破損などのおそれがあります。
・この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対に使用しないでください。
　スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要とされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウオッチをご使用ください。

⚠ 注意

・以下の場所での携帯・保管は避けてください。
○揮発性の薬品が発散しているところ
　（除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど）
○5℃～35℃から外れる温度に長期間なるところ
○高湿度なところ
○磁気や静電気の影響があるところ
○ホコリの多いところ
○強い振動のあるところ
※電池式の場合は、電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が漏液するおそれがあります。
・アレルギーやかぶれを起こした場合はただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。
・直接蛇口から水をかけることは避けてください。
　水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になるおそれがあります。
・水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください。
　時計内部に水分が入ることがあります。
　※万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。
・水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください。
　防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。
・入浴やサウナの際はご使用を避けてください。
　蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。
・その他のご注意
○商品の分解・改造はしないでください。
○乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。ケガやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
○使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
○提げ時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
　衣類や手、首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

●お手入れについて
日ごろからこまめにお手入れしてください。
・水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
・海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。
　その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。
　※非防水・日常生活防水の場合はおやめください。

●防水性能について
お買い上げいただいた時計の防水性能を裏ぶたでご確認の上ご使用ください。

裏ぶた表示	防水性能	お取扱方法
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないで下さい。
WATER RESISTANT	日常生活用防水です。	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。 ⚠警告 水泳には使用しないで下さい。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活用強化防水で5気圧防水です。	水泳などのスポーツに使用できます。
WATER RESISTANT 10（20）BAR	日常生活用強化防水で10（20）気圧防水です。	空気ボンベを使用しないスキンダイビングに使用できます。

●バンドについて
バンドは直接肌に触れ、汗やほこりで汚れます。そのため、お手入れが悪いとバンドが早く傷んだり、肌のかぶれ・そで口の汚れなどの原因になります。
長くお使いになるためには、こまめなお手入れが必要です。

金属バンド
・ステンレスバンドも水や汗・汚れをそのままにしておくと、さびやすくなります。
・手入れが悪いと、かぶれやワイシャツのそで口が黄色や金色に汚れる原因になります。
・水や汗・汚れは、早めに柔らかな布でふき取ってください。
・バンドのすき間の汚れは、水で洗い、柔らかな歯ブラシなどで取り除いてください。
（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。）
残った水分は柔らかな布でふき取ってください。
・チタンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものがあり、ステンレスからさびが発生することがあります。
・さびが進行すると、ピンの飛び出しや抜けが発生し、時計を脱落させてしまうことがあります。また、逆に中留が外れなくなることがあります。
・万が一、ピンが飛び出している場合は、怪我をするおそれがありますので、ただちに使用をやめて修理をご依頼ください。

皮革バンド
・水や汗、直射日光に弱く、色落ちや劣化の原因になります。
・水がかかったときや汗をかいた後は、すぐに乾いた布などで、吸い取るように軽くふいてください。
・直接日光にあたる場所には放置しないでください。
・色の薄いバンドは、汚れが目立ちやすいので、ご使用の際はご注意ください。
・時計本体が日常生活用強化防水10（20）気圧防水になっているものでも、アクアフリーバンド以外の皮革バンドは、水泳・水仕事などでのご使用はお控えください。

ポリウレタンバンド
・光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。
・特に半透明や白色・淡い色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。
・汚れたら水で洗い、乾いた布でよくふき取ってください。
（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。）
・弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとひび割れが生じバンドが切れやすくなります。

かぶれやアレルギーについて
バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドとのすれなどの不快感が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

バンドサイズのめやすについて
バンドは多少余裕をもたせ、通気性をよくしてご使用ください。
時計をつけた状態で、指一本入る程度が適当です。

⚠ 注意

●耐磁性能について（磁気の影響）
・この時計は、身近にある磁気の影響を受け、時刻が狂ったり止まったりします。

裏ぶた表示	お取扱方法
耐磁性能表示なし	磁気性品より１０cm以上遠ざける必要があります。
∩	磁気性品より５cm以上遠ざける必要があります。（JIS １種）
⩀	磁気性品より１cm以上遠ざける必要があります。（JIS ２種）

磁気を帯びたことが原因で、携帯使用時の精度めやす範囲を超えている場合、磁気の除去および精度の再調整作業は、保証期間にかかわらず有料とさせていただきます。

この時計が磁気の影響を受ける理由
内蔵されているモーターは磁石を使用しており、外からの強い磁気の影響を受けます。

時計に影響を及ぼす身の周りの磁気製品例

■電池について

（1）電池寿命
　この時計は新しい正常な電池を組み込んだ場合、その後約３年間作動します。
（2）最初の電池
　お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、機能・性能をみるためのモニター用です。
　お買い上げ後上記の期間に満たないうちに電池寿命が切れることがありますのでご了承ください。
（3）電池交換
　①電池交換は、必ずお買い上げ店で「セイコー純正電池」とご指定の上、ご用命ください。
　②電池寿命切れの電池をそのまま長時間放置しますと、漏液などで故障の原因になりますので、お早めに交換してください。
　③電池交換は、保証期間内でも有料となります。
　④電池交換等で裏ぶたを開閉しますと当初の防水性能を維持できなくなる場合があります。電池交換の際には、お客様の時計の防水性能にあった防水検査をご依頼ください。特に10気圧以上のものは検査が必要です。

⚠ 警告

①お客様は、時計から電池を取り出さないで下さい。
②やむを得ずお客様が時計から電池を取りだした場合は、電池はただちに幼児の手が届かないところに保管してください。
③万一飲み込んだ場合は、身体に害があるためただちに医師とご相談ください。

⚠ 注意

①破裂、発熱、発火などのおそれがありますので、電池を絶対にショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。
②この時計に使用している電池は、充電式ではないので、充電すると液漏れ、破損のおそれがあります。絶対に充電しないでください。
③「常温（５℃～３５℃）からはずれた温度」下で長時間放置すると電池が漏液したり、電池寿命が短くなったりすることがあります。

■アフターサービスについて

●保証と修理について
・修理や点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
・保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
・保証内容は保証書に記載したとおりです。
　保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
・保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

●補修用性能部品について
・この時計の補修用性能部品の保有期間は、通常7年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
・修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがあります。また、ケースごとの一式交換や、修理が困難な場合は同等品との交換になる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について
・長くご愛用いただくために、３年～４年に１度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。ご使用状況によっては、機械の保油状態が損なわれたり、油の汚れなどによって部品が磨耗し、止まりにいたることがあります。またパッキンなどの部品の劣化が進み、汗や水分の侵入などで防水性能が損なわれる場合があります。
　点検調整のための分解掃除（オーバーホール）は「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばね棒の交換もあわせてご依頼ください。
・点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

取扱説明書
INSTRUCTION

F34

該当機種

VD72・VD73・VD74・VD75・VD76・VD77
VD78・VD79・VD84・VD85・VD86・VD87

1112

セイコーウオッチ株式会社

このたびは弊社ウオッチをお買いあげいただきありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご愛用くださいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

※ 金属バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。
ご贈答、ご転居などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、弊社お客様相談窓口へご依頼ください。お買い上げ店以外では有料もしくはお取扱いただけない場合があります。
※ お買い上げ時の電池は、機能や性能を検査するための電池（モニター電池）です。保証期間内でも電池交換は有料となります。
※ 商品に傷防止用の保護シールがはられている場合があります。
必ずはがしてお使いください。はられたままにしておくと、汚れ、汗、ゴミ、水分などが付着してさび発生の原因となります。

弊社製品についての修理その他のご相談は、「お買い上げ店」で承っております。なお、ご不明の点は下記へお問い合せください。

全国共通フリーダイヤル 0120-612-911

お客様相談室
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-1-1 国際ビル
〒550-0013 大阪市西区新町 1-4-24 大阪四ツ橋新町ビルディング

セイコーウオッチ株式会社
本 社 〒105-8467 東京都港区虎ノ門2-8-10
http://www.seiko-watch.co.jp/

Thank you very much for choosing a SEIKO watch.
For proper and safe use of your SEIKO watch, please read carefully the instructions in this booklet before using “it”.
Keep this manual handy for easy reference.

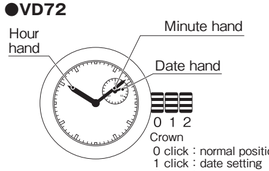
※ Length adjustment service for metallic bands is available at the retailer from whom the watch was purchased. If you cannot have your watch repaired by the retailer from whom the watch was purchased because you received the watch as a gift, or you moved to a distant place, please contact SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER.
The service may also be available on a chargeable basis at other retailers, however, some retailers may not undertake the service.
※ The preinstalled battery is used to check the function and performance of the watch. You will be charged for battery replacement even if the battery runs down within the guarantee period.
※ If your watch has a protective film for preventing scratches, make sure to peel it off before using the watch. If the watch is used with the film on it, dirt, sweat, dust, or moisture may be attached to the film and may cause rust.

■FEATURES

VD77/VD78：time display type
VD72/VD73：time display + date hand type
VD74/VD75/VD76/VD79/VD84/VD85/VD86/VD87：time display + date hand + day hand type
※Small window for day has 2 types
Round shape：VD74/VD75/VD76/VD79
Fan shape：VD84/VD85/VD86/VD87
The operation procedure for these is same.

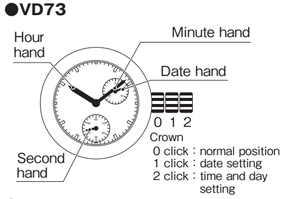
■DISPLAY AND CROWN/BUTTON OPERATION

●VD72



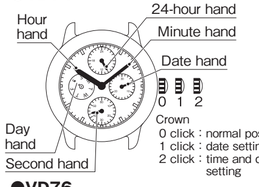
Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD73



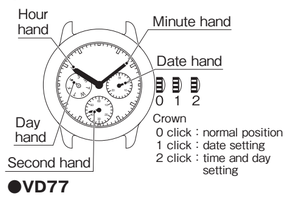
Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD74



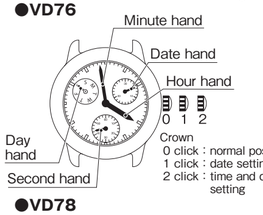
Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD75



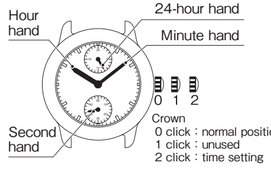
Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD76



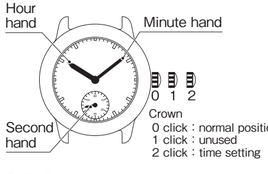
Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD77



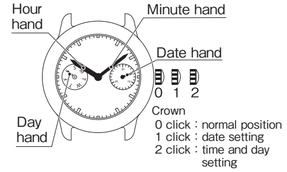
Crown
0 click：normal position
1 click：unused
2 click：time setting

●VD78



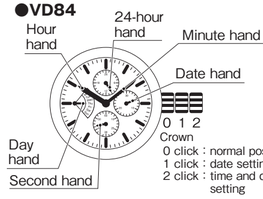
Crown
0 click：normal position
1 click：unused
2 click：time setting

●VD79



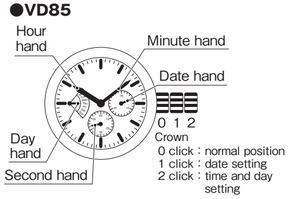
Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD84



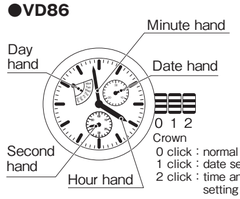
Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD85



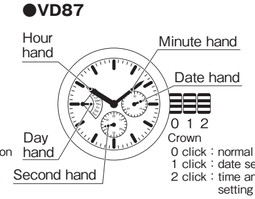
Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD86



Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

●VD87



Crown
0 click：normal position
1 click：date setting
2 click：time and day setting

■How to operate the screw lock type crown (for models with screw lock type crown)

● To unscrew the crown:
Turn the crown counterclockwise.
〈Then, pull it out for time/calender setting〉

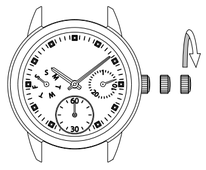
● To screw in the crown:
With the crown at the normal position, turn it clockwise while pressing it.

■HOW TO USE

●How to set the day and time
The day hand that shows the day has no adjustment mechanism. When setting the time, first turn the hour hand and minute hand to set the day.

①Pull out the crown to the second click when the second hand is at the 12 o'clock position (0 seconds). The watch stops.

②Turn the crown to the right (clockwise) to advance the hour hand and the minute hand. When the hands pass the 0 o'clock position, the day hand starts to move.
Further advance the hour hand and the minute hand until the day hand shows the next day.
If it is necessary to further advance the day hand, turn the hour hand and the minute hand back by 4 or 5 hours and then advance them again so that the day hand can be advanced earlier.
By repeating this, set the day. (Turn the hands forward and backward between around 11:00 p.m. and around 4:00 a.m. to set the day.)



③Set the time after setting the day. If the watch has a 24-hour hand, set the time so that AM/PM is correctly set.
※Set AM/PM correctly. (Date and day are designed to change once every 24 hours.)
※To correctly set the time, advance the minute hand 4 to 5 minutes ahead of the correct time and then return it to the correct time.
※The telephone time signal service (in Japan, Tel. 117) is convenient for setting the time.

④Wait for the time signal of the set time and then push in the crown in accordance with the time signal.

●How to set the date
When setting a date again after setting the time. When the previous month is a 30-day month or February and the first date of this month is adjusted, perform the procedure as follows:

①Pull out the crown to the first click.

②Turn the crown to the left (counterclockwise) to set the date.
※Slowly turn the crown by checking the movement of the date hand.
※If the hands are pointing at the time between 9:00 p.m. and 1:00 a.m., do not set the date. The date may not be set or even if it can be set, it may not change to the next date.

③After setting the date, push in the crown.

■SPECIFICATIONS

1.Frequency of crystal oscillator……32,768Hz (Hz = Hertz ... Cycles per second)
2.Loss/gain (monthly rate)……Less than 20 seconds (worn on the wrist within normal temperature range between 5℃ and 35℃)
3.Operational temperature range ……Between −5℃ and +50℃
4.Driving system……Step motor
5.Battery ……Silver oxide battery SB-AW (SR626SW)
6.Battery life……Approximately 3 years
7.IC……C-MOS-IC：1 unit
※The above specifications are subject to change without notice.

■ TO PRESERVE THE QUALITY OF YOUR WATCH

⚠ WARNING

・Immediately stop wearing the watch in the following cases:
○if the watch body or band becomes edged by corrosion etc.
○if the pins protrude from the band
※Immediately consult the retailer from whom the watch was purchased or SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER.
・Keep the watch and accessories out of the reach of babies and children.
Care should be taken to prevent a baby or a child accidentally swallowing the accessories.
If a baby or a child swallows the battery or accessories, immediately consult a doctor, as it will be harmful to the health of the baby or child.
・Do not use the watch in scuba diving or saturation diving.
The various tightened inspections under simulated harsh environment, which are usually required for watches designed for scuba diving or saturation diving, have not been conducted on the water-resistant watch with the BAR (barometric pressure) display.For diving,use special watches.

⚠ CAUTION

・Avoid wearing or storing the watch in the following places.
○Places where volatile agents (cosmetics such as polish remover, bug repellent, thinners etc.) are vaporizing
○Places where the temperature drops below 5 ℃ or rises above 35 ℃ for a long time
○Places of high humidity
○Places affected by strong magnetism or static electricity
○Dusty places
○Places affected by strong vibrations
※For watches with batteries, do not leave a dead battery compartment for a long time as it may cause battery leakage.
・If you observe any allergic symptoms or skin irritation,
stop wearing the watch immediately and consult a specialist such as a dermatologist or an allergist.
・Do not pour running water directly from faucet.
The water pressure of tap water from a faucet is high enough to degrade the water resistant performance of a water resistant watch for everyday life.

・Do not turn or pull out the crown when the watch is wet.
Water may get inside of the watch.
※If the inner surface of the glass is clouded with condensation or water droplets appear inside of the watch for a long time, the water resistant performance of the watch is deteriorated. Immediately consult the retailer from whom the watch was purchased or SEIKO CUSTMER SERVICE CENTER.
・Do not leave moisture,sweat and dirt on the watch for a long time.
Be aware of a risk that a water resistant watch may lessen its water resistant performance because of deterioration of the adhesive on the glass or gasket, or the development of rust on stainless steel.
・Do not wear the watch while taking a bath or a sauna.
Steam,soap or some components of a hot spring may accelerate the deterioration of water resistant performance of the watch.
・Other cautions
○Do not disassemble or tamper with the watch.
○Keep the watch out of the reach of babies and children. Extra care should be taken to avoid risks of any injury or allergic rash or itching that may be caused when they touch the watch.
○When disposing of used batteries, follow the instructions of your local authorities.
○If your watch is of the fob or pendant type,the strap or chain attached to the watch may damage your clothes, or injure the hand, neck, or other parts of your body.

●Daily care
The watch requires good daily care
・Wipe away moisture, sweat or dirt with a soft cloth
・After soaking the watch in seawater, be sure to wash the watch in clean pure water and wipe it dry carefully.
※If your watch is rated as “non-water resistant” or “water resistant for daily use,” do not wash the watch.

●Water resistance
Refer the table below for the description of each degree of water resistant performance of your watch before using.

Indication on the case back	Water resistant performance	Condition of use	
No indication	Non-water resistance	Avoid drops of water or sweat	
WATER RESISTANT	Water resistance for everyday life	The watch withstands accidental contact with water in everyday life.	⚠ WARNING Not suitable for swimming
WATER RESISTANT 5 BAR	Water resistance for everyday life at 5 barometric pressures.	The watch is suitable for sports such as swimming.	
WATER RESISTANT 10（20）BAR	Water resistance for everyday life at 10(20) barometric pressures.	The watch is suitable for diving not using an air cylinder.	

●Band
The band touches the skin directly and becomes dirty with sweat or dust. Therefore,lack of care may accelerate deterioration of the band or cause skin irritation or stain on the sleeve edge. The watch requires a lot of attention for long usage.

Metallic band
・Moisture, sweat or soil will cause rust even on a stainless steel band if they are left for a long time.
・Lack of care may cause a yellowish or gold stain on the lower sleeve edge of shirts.
・Wipe off moisture, sweat or soil with a soft cloth as soon as possible.
・To clean the soil around the joint gaps of the band, wipe it out in water and then brush it off with a soft toothbrush.
（Protect the watch body from water splashes by wrapping it up in plastic wrap etc.）
・Because some titan bracelets use pins made of stainless steel, which has outstanding strength, rust may form in the stainless steel parts.
・If rust advances, pins may poke out or drop out, and the watch case may fall off the bracelet, or the clasp may not open.
・If a pin is poking out, personal injury may result. In such a case, refrain from using the watch and request repair.

Leather band
・A leather band is susceptible to discoloration and deterioration from moisture, sweat and direct sunlight.
・Wipe off moisture and sweat as soon as possible by gently blotting them up with a dry cloth.
・Do not expose the watch to direct sunlight for a long time.
・Please take care when wearing a watch with light-colored band, as dirt is likely to show up.
・Refrain from wearing a leather band watch other than Aqua Free bands while bathing, swimming, and when working with water even if the watch itself is water-resistant enforced for daily use （10-BAR water resistant）.

Polyurethane band
・A polyurethane band is susceptible to discoloration from light, and may be deteriorated by solvent or atmospheric humidity.
・Especially a translucent, white, or pale colored band easily adsorbs other colors, resulting in color smears or discoloration.
・Wash out dirt in water and clean it off with a dry cloth.
（Protect the watch body from water splashes by wrapping it up in plastic wrap etc.）
・When the band becomes less flexible, have the band replaced with a new one. If you continue to use the band as it is, the band may develop cracks or become brittle over time.

Notes on skin irritation and allergy
Skin irritation caused by a band has various reasons such as allergy to metals or leathers, or skin reactions against friction on dust or the band itself.

■PERIODIC CHECK
It is recommended that the watch be checked once every 3 to 4 years. Have your watch checked by an AUTHORIZED DEALER or SERVICE CENTER to ensure that the case, crown, gasket and crystal seal remain intact.

■REMARKS ON THE BATTERY

(1)Battery Life
When a new normal battery is installed, this watch operates for approximately three years.

(2)Monitor battery
The battery in your watch may run down in less than two years after the date of purchase, as it is a monitor battery which is inserted at the factory to check the function and performance of the watch.

(3)Battery change
・For battery replacement, be sure to have the battery replaced with a new one at the retailer from whom the watch was purchased, and request the battery for exclusive use with the ALBA watches.
・If the old battery is left in the watch for a long time, a malfunction may be caused due to battery leakage, etc. Have it replaced with a new one as soon as possible.
・Battery replacement is charged even if it runs down within the guarantee period.
・Once the case back is opened for battery replacement or other purposes, the original water resistant quality designed for the watch may deteriorate when it is closed. When you have the battery replaced with a new one, also request the water resistance test pertaining to the water resistant quality of your wtach. If your watch has 10-bar or higher water resistant quality, be sure to have such test performed on the watch every time the battery is replaced.

⚠ WARNING
・Do not remove the battery from the watch.
・If it is necessary to take out the battery, keep it out of the reach of children.
・If the child swallows it, consult a doctor immediately as it will adversely affect the health of the child.

⚠ WARNING
・Never short-circuit, tamper with or heat the battery, or never expose it to fire as it may explode, generate and intense heat or catch fire.
・The battery in your watch is not rechargeable. Never attempt to recharge it, as this may cause battery leakage or damage to the battery.
・If the watch is left in a temperature below +5℃ or above +35℃ for a long time, the battery leakage may result, causing the battery life to be shortened.

■AFTER-SALES SERVICE

●Notes on guarantee and repair
・Contact the retailer the watch was purchased from or a SEIKO CUSTOMER SERVICE CENTER for repair or overhaul.
・Within the guarantee period, present the certificate of guarantee to receive repair services.
・Guarantee coverage is provided in the certificate of guarantee. Read carefully and retain it.
・For repair services after the guarantee period has expired, if the functions of the watch can be restored by repair work, we will undertake repair services upon request and payment.

●Replacement parts
・SEIKO makes it a policy to typically keep a stock of replacement parts for this watch for 7 years. Replacement parts are those which are essential to maintaining the functional integrity of the watch.
・When repairing your watch, please keep in mind that if original parts are not available, parts may be replaced with substitutes whose outward appearance may differ from the originals. Also note that the complete set of parts with the case may be replaced, or if repair is difficult, the watch may be replaced with one of equal quality.

●Inspection and adjustment by disassembly and cleaning (overhaul)
・Periodic inspection and adjusment by disassembly and cleaning (overrhaul) is recommended approximately once every 3 to 4 years in order to maintain optimal performance of the watch for a long time. According to use conditions, the oil retaining condition of your watch mechanical parts may deteriorate,abrasion of the parts due to contamination of oil may advance or delay the time significantly, or the watch itself may stop. As the parts such as gasket may deteriorate, water-resistant performance may be impaired due to intrusion of perspiration and moisture. Please contact the retailer from whom the watch was purchased for inspection and adjustment by disassembly and cleaning (overhaul). For replacement of parts, please specify "SEIKO GENUINE PARTS." When asking for inspection and adjustment by disassembly and cleaning (overhaul), make sure that the gasket and push pin are also replaced with new ones.
When your watch is inspected and adjusted by disassembly and cleaning (overhaul), the movement of your watch may be replaced.